

香雪美術館所蔵名品展

数寄者・村山龍平の

茶の湯



志野茶碗 銘 朝日影 桃山時代



井戸茶碗 燕庵井戸 朝鮮時代

2020

10/10<sup>SAT</sup> - 12/6<sup>SUN</sup>

(11月10日 火 より一部展示替え)



色絵立葵文透鉢 尾形乾山 江戸時代

主催 公益財団法人石水博物館  
後援 朝日新聞社  
特別協力 公益財団法人香雪美術館

開館時間 10時～17時(入館は16時30分まで)  
休館日 毎週月曜日  
但し月曜日が祝日の場合は翌日  
11月23日(月祝)は開館、翌24日(火)は休館

会場 石水博物館第1展示室  
入館料 一般500円〔400円〕

学生300円(高校生以上)  
※「」内は20名様以上の団体料金

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18  
【TEL】 059-227-5677 【FAX】 059-213-5789  
<http://www.sekisui-museum.or.jp/>



# 香雪美術館所蔵名品展 〈数寄者・村山龍平の茶の湯〉

こうせつびじゅつかん  
香雪美術館は、朝日新聞社の創業者・村山龍平翁(1850~1933)のコレクションを収蔵・公開する館です。

伊勢国紀州藩田丸領(現三重県わたらいぐんたまきちよう度会郡玉城町)の武士の家に生を受け、元来美術に深い関心を寄せていた村山翁は、大阪で朝日新聞社を立ち上げ財界入りを果たすと次第に茶の湯に傾倒し、数寄者として知られるようになります。

本展では、香雪美術館の珠玉のコレクションの中から重要文化財1点と重要美術品3点を含む名品を中心に、三重県ゆかりの数寄者・村山翁遺愛の茶道具を紹介します。

1. 村山龍平翁肖像
2. 志野松籬図水指 桃山時代(重要文化財)
3. 梅花天目 南宋時代
4. 一重切花入 千利休 桃山時代
5. 丸壺茶入 銘 利休丸壺 南宋時代(重要美術品)
6. 粉引茶碗 朝鮮時代
7. 回也香合 江戸時代
8. 上置本三十六歌仙 猿丸大夫 伝藤原信実 鎌倉時代(11月8日まで展示)
9. 竹下絵和歌巻 断簡 本阿弥光悦 寛永3年(1626)(11月10日から展示)

※作品(表裏とも)はすべて香雪美術館蔵



1



2



3



4



5



6



7



8



9

## 《記念講演会》村山龍平の茶の湯

講師 梶山 博史 氏(中之島香雪美術館 学芸課長)  
日時 令和2年11月8日(日) 14:00~15:30(開場は13:30)  
会場 三重県立美術館 講堂(津市大谷町11)  
申込方法 石水博物館まで電話にて(電話:059-227-5677)  
定員 申込先着70名様

聴講無料

同時開催(第2展示室)

所蔵品展  
川喜田半泥子の  
作品と  
季節の館蔵品



公益財団法人  
香雪美術館  
Kosetsu Museum of Art  
昭和48年に開館した神戸・御影の本館と、分館として平成30年に開館した大阪・中之島香雪美術館の二ヶ所で展覧会を開催しています。重要文化財19点、重要美術品23点を含む所蔵品の分野は、武具、仏教美術、書跡、中近世絵画、茶道具など多岐にわたります。

ギャラリートーク 担当学芸員が展覧会をご案内します。

日時:10月15日(木)、11月22日(日)、12月5日(土) 各日14時より30分程度

※申し込みは不要。当日14時までに石水博物館受付前へお越しください。  
※参加費は無料ですが、当日の入館料が必要です。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、チラシ掲載内容に変更が生じる場合がございます。  
当館ホームページまたは電話にて、最新の情報をご確認ください。  
※ご来館、ご来場の際は、感染症予防対策にご協力ください。

次回展覧会

企画展 千歳文庫と川喜田半泥子  
—千歳文庫創設90周年記念—  
会期:令和2年12月12日(土)~令和3年2月7日(日)

展示替休館

12月7日(月)~11日(金)



### 交通アクセス

- JR・近鉄津駅東口より三重交通バス(久居駅方面行)にて約15分、「青谷口」下車徒歩約8分
- 近鉄久居駅西口より三重交通バス(津駅方面行)にて約10分、「青谷口」下車徒歩約8分
- JR阿漕駅より徒歩約12分
- お車をご利用の方  
【津市街から】国道23号線「大倉」交差点を県道776号線(久居方面)へ。JRの踏切を越え、約200m先岩田池手前の細い道(角に看板あり)を左折、約300m先左側。(駐車場15台)

## 公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18  
【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789  
<http://www.sekisui-museum.or.jp/>

## 第1展示室

### 香雪美術館所蔵名品展

# 数寄者・村山龍平の茶の湯

2020年10月10日(土)～12月6日(日)

## 出品目録

番号	作品名	作者・窯など	年代	備考
1	梅花天目	吉州窯	南宋時代 12～13世紀	
2	志野茶碗 銘 朝日影	美濃	桃山時代 17世紀	
3	朝日影礼状 (村山藤子宛)	荒川豊蔵筆	昭和56年 (1981)	
4	黒楽茶碗 銘 古狐	長次郎	桃山時代 16世紀	○
5	赤楽茶碗 銘 山居	樂常慶	江戸時代 17世紀	
6	割高台茶碗 長束割高台	朝鮮	朝鮮時代 16世紀	
7	井戸茶碗 燕庵井戸	朝鮮	朝鮮時代 16世紀	
8	色絵忍草文茶碗	野々村仁清	江戸時代 17世紀	
9	青井戸茶碗 銘 千歳	朝鮮	朝鮮時代 16世紀	
10	粉引茶碗	朝鮮	朝鮮時代 16世紀	
11	瀬戸黒茶碗 銘 宗潮黒	美濃	桃山時代 16～17世紀	
12	瀟湘八景図八角釜	芦屋	室町時代 16世紀	
13	耳付水指	伊賀	桃山時代 17世紀	
14	鬼桶水指 銘 賤女	信楽	桃山時代 17世紀	
15	志野松籬図水指	美濃	桃山時代 17世紀	◎
16	熊野懐紙「行路氷、夕炭竈」	藤原家隆筆	正治2年 (1200)	後期
17	法語 与道刃禅尼	宗峰妙超筆	建武4年 (1334)	後期
18	小倉色紙「たかさこの」	藤原定家筆	鎌倉時代 13世紀	前期
19	上叢本三十六歌仙絵 猿丸太夫	伝 藤原信実筆	鎌倉時代 13世紀	前期
20	「寂寥」二字	藪内劍仲筆	桃山時代 17世紀	前期
21	竹下絵和歌巻 断簡	本阿弥光悦筆	寛永3年 (1626)	後期
22	丸壺茶入 銘 利休丸壺	唐物	南宋～元時代 13～14世紀	○

番号	作品名	作者・窯など	年代	
23	小川手茶入 銘 ふる郷	瀬戸	江戸時代 17世紀	
24	杓切茶入 銘 利休杓切	瀬戸	江戸時代 17世紀	○
25	色絵立葵文透鉢	尾形乾山	江戸時代 18世紀	
26	錆絵染付鴨形香炉	野々村仁清	江戸時代 17世紀	
27	錆絵枯芦小禽図角皿（尾形光琳絵付）	尾形乾山	江戸時代 18世紀	
28	交趾黄獅子香合	漳州窯	明時代 17世紀	
29	祥瑞蜜柑香合	景德鎮窯	明時代 17世紀	
30	回也香合		江戸時代 17世紀	
31	織部弾香合	美濃	桃山時代 17世紀	
32	一重切花入	藪内劍仲	桃山時代 16世紀	
33	一重切花入	千利休	桃山時代 16世紀	
34	唐竹花入	小堀遠州	江戸時代 17世紀	
35	茶杓 銘 茶瓢	珠光	室町時代 15～16世紀	
36	茶杓	藪内劍仲	桃山時代 17世紀	

※番号欄の○は重要美術品 ◎は国指定重要文化財

※前期 = 10月10日～11月8日

後期 = 11月10日～12月6日

## 第2展示室

# 川喜田半泥子の作品と季節の館蔵品

2020年10月10日(土)～12月6日(日)

## 出品目録

番号	作品名	作者など	窯・年代・素材など	備考
1	黒茶碗 銘 すず虫	川喜田半泥子	昭和10～20年代	寄託作品
2	井戸手茶碗 銘 初紅葉	川喜田半泥子	昭和22年・廣永窯	
3	灰釉茶碗 銘 どん栗	川喜田半泥子	昭和20年代・廣永窯	寄託作品
4	志野茶碗 銘 おらが秋	川喜田半泥子	昭和20年代・廣永窯	
5	焼締茶碗 銘 さび柿	川喜田半泥子	昭和10年代・千歳山窯	
6	志野茶碗 銘 かりがね	川喜田半泥子	昭和20年代・廣永窯	
7	粉引茶碗 銘 たつた川	川喜田半泥子	昭和20年代・廣永窯	
8	赤絵茶碗 銘 小倉山	川喜田半泥子	昭和20年代・廣永窯	寄託作品
9	赤絵紅葉絵水指	川喜田半泥子	昭和20年代前半・廣永窯	
10	金銀尾花絵蓋物	川喜田半泥子	昭和25年・廣永窯	
11	下駄図 (柿食ふて～)	川喜田半泥子 筆・自賛	紙本墨画淡彩	寄託作品
12	秋茄子図 (秋茄子こそ～)	川喜田半泥子 筆・自賛	紙本墨画淡彩	
13	千歳山真景図 (かまつけバ～)	川喜田半泥子 筆・自賛	紙本墨画淡彩	寄託作品
14	寒牡丹図 (水引きの～)	川喜田半泥子 筆・自賛	昭和16年・紙本墨画淡彩	
15	井戸手茶碗 銘 ひばり	川喜田半泥子	昭和16年・千歳山窯	
16	黒織部茶碗 銘 富貴	川喜田半泥子	昭和15年頃・千歳山窯	寄託作品
17	灰釉茶碗 銘 これはしたり	川喜田半泥子	昭和20年代・廣永窯	寄託作品
18	呼継茶碗 銘 ねこなんちゅ	川喜田半泥子	昭和10年代・千歳山窯	
19	片身替茶碗 銘 寝物語	川喜田半泥子	昭和10年代・千歳山窯	
20	高麗手茶碗 銘 雅茶子	川喜田半泥子	昭和20年代・廣永窯	
21	粉引茶碗 銘 雪の曙	川喜田半泥子	昭和10年代・千歳山窯	
22	伊賀水指 銘 慾袋	川喜田半泥子	昭和15年・千歳山窯	

番号	作品名	作者など	窯・年代・素材など	備考
23	栗図（竹の影～）	川喜田半泥子 筆・自賛	昭和30年代・紙本墨画淡彩	藤田コ
24	茶碗図（秋風の～）	川喜田半泥子 筆・自賛	昭和30年代・紙本墨画	
25	『玩貨名物記』		万治3年（1660）刊	
26	『古今名物類聚』 18巻18冊のうち	陶斎尚古老人 （松平不味）著	寛政3年（1791）刊	
27	『大正名器鑑』（復刻） 9巻9冊のうち2冊	高橋箒庵編	昭和12年（1937）刊	
28	古伊賀水指 銘 鬼の首		桃山時代	●
29	竹一重切花入 銘 音曲	伝 千利休	桃山時代	
30	井戸茶碗 銘 紅葉山		朝鮮王朝時代（16世紀）	
31	栗蒔絵中棗	遠坂宗仙	江戸時代後期	
32	回也香合	駒沢春斎（七代 利斎）	江戸時代	
33	本阿弥光悦書状	宗二・宗不宛	（年月未詳）二十三日付	

## 茶席

番号	作品名	作者など	窯・年代・素材など	備考
34	黒茶碗図（一日清閑一日福）	川喜田半泥子 筆・自賛	昭和20年代・紙本墨画	
35	朝鮮唐津水指	川喜田半泥子	昭和10年代・千歳山窯	

※展示作品、展示期間が変更になる場合があります。

※番号欄の●は三重県指定文化財。

※備考欄の「藤田コ」は、藤田等風コレクション（平成23年寄贈）。